

江戸時代から現代までの様々な「はかり」が観覧できる

## 「計量展示室」を公開しています！

～はかりの歴史を知ろう～

消費者行政センターでは、計量知識の普及や適正計量の重要性に対する意識向上の醸成を図るために、啓発活動の一環として「計量展示室」を公開しています。

令和 6 年 2 月の計量検査所（川崎市川崎区藤崎）の閉鎖に伴い、計量検査所内にあった「計量展示室」を川崎市産業振興会館 8 階（川崎市幸区堀川町）に移転しました。**江戸時代から現代にいたるまでの様々な「はかり」（計約 170 点）**の他、9 階展示コーナーにも**珍しい「はかり」（温度計、手動式はかり等）**を展示しています。

### 1 公開日

令和 6 年 10 月 1 日（火）から

### 2 観覧時間

8 階展示室 : 月・火・木・金※祝日・年末年始を除く 9:00～12:00/13:00～16:00

9 階展示コーナー : 産業振興会館開館時間内（休館日については、川崎市産業振興会館のホームページをご覧ください。）

### 3 内容

各時代で日常生活に使用されていた様々な「はかり」があります（重さをはかる以外にも長さや温度、お酒の濃度等）。9 階展示コーナーには、業務用温度計やはかりの変遷が記載されたパネルを掲示しています。

### 4 場所

川崎市産業振興会館 8 階（展示室）、9 階（展示コーナー）  
（川崎市幸区堀川町 66 番地 20）

### 5 入場料

無料

### 6 Web 展示室

二次元コードからホームページにアクセスして、Web 展示室を閲覧できます。

### 7 主な展示品

市ホームページ



#### （1）木製棒はかり



米や麦などの穀物の重さをはかる取引に使用されていました。少数ですが、地方では現代でも使われており、米農家が 1 俵（= 60 kg）の米を計量する際に使われています。

#### （2）基準天びん



主に薬局などで調剤のために使用されていました。風や呼吸の影響を受けないためにガラス張りになっています。

#### （3）台手動はかり



川崎市の基準となる重りを検査するはかりです。川崎市では、平成 21 年 9 月まで使用していました。

問合せ先

川崎市経済労働局産業政策部消費者行政センター 石渡

電話 044-200-2261